

2026年度 《2026年4月入学》
大阪大学大学院基礎工学研究科
博士前期課程推薦入学特別選抜
学 生 募 集 要 項

2025年3月 発行

大阪大学大学院基礎工学研究科

大阪大学基礎工学研究科 大学院係
〒560-8531 豊中市待兼山町1-3
Tel : 06-6850-6146 (直通)
E-Mail : ki-daigakuin@office.osaka-u.ac.jp
URL : <https://www.es.osaka-u.ac.jp/ja/>

本研究科では、高い学力をもつ学生を学内外から積極的に受け入れ、優れた研究者・技術者を育成するため、博士前期課程に推薦入学特別選抜制度により、特に優秀な学生の応募を求めています。

1. 基礎工学研究科の学生受入方針（アドミッション・ポリシー）

【大阪大学アドミッション・ポリシー】

大阪大学は、教育目標に定める人材を育成するため、学部又は大学院（修士）の教育課程等における学修を通して、確かな基礎学力、専門分野における十分な知識及び主体的に学ぶ態度を身につけ、自ら課題を発見し探求しようとする意欲に溢れる人を受け入れます。

このような学生を適正に選抜するために、研究科・専攻等の募集単位ごとに、多様な選抜方法を実施します。

【基礎工学研究科アドミッション・ポリシー】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、基礎工学研究科の理念である「科学と技術の融合による科学技術の根本的な開発、それにより人類の真の文化を創造する」ことに共感する、次のような資質、能力を持つ人を求めています。

＜博士前期課程＞

【求める人材像】

- (1) 専門分野に関する学士相当の確かな基礎学力を有する人
- (2) 科学と技術を融合しつつ新たな学際新領域を切り開くために必要な幅広い知識を有する人
- (3) 自分の考えを的確に表現し伝えることができる人
- (4) 異なる言語・文化・専門分野を持つ人の意見を理解し、これらの相違を超えて交流できる国際性を有する人

【入学者選抜の基本方針】

上記の能力、資質を有する優秀な人材を国内外から多様な方法により選抜することを入試の基本方針に定めています。このために、一般選抜試験に加えて、推薦入学特別選抜や社会人特別選抜などの多様な選抜試験を実施するほか、留学生向けに年2回の英語特別プログラム選抜と留学生特別選抜を実施しています。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

一般選抜では、専門分野に関する筆答試験、出身大学の成績証明書等により(1)(2)の能力を、面接試験、英語能力の証明書類等により(2)～(4)の能力を評価します。

推薦入学特別選抜、社会人特別選抜では、研究領域等希望調査書、出身大学の成績証明書等により(1)(2)の能力を、口述試験、英語能力の証明書類等により(2)～(4)の能力を評価します。

留学生特別選抜では、筆記試験、出身大学の成績証明書等により(1)(2)の能力を、口頭試問、日本語能力および英語能力の証明書類等により(2)～(4)の能力を評価します。

英語特別プログラム選抜では、口頭試問、および卒業論文の概要・研究計画書・出身大学の成績証明書・英語能力の証明書類等の提出書類により、(1)～(4)の能力を総合的に評価します。

各研究科のアドミッション・ポリシーについては、大阪大学のホームページ(https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/admission_policy)に掲載しています。

2. 推薦入学特別選抜を行う領域及び募集人員

専 攻	領 域	募集人員
物 質 創 成 専 攻	物性物理工学領域	若干名
	機能物質化学領域	若干名
	化学工学領域	若干名
	未来物質領域	若干名

機能創成専攻	非線形力学領域	若干名
	機能デザイン領域	若干名
	生体工学領域	若干名
システム創成専攻	電子光科学領域	若干名
	システム科学領域	若干名
	数理科学領域	若干名
	社会システム数理領域	若干名

- (1) 出願者は、1 領域のみ選んでください。
(2) 次の領域については、本学基礎工学部在籍者は出願できません。
物質創成専攻 物性物理工学領域

※各専攻・領域の研究内容については、本研究科のホームページを参照してください。なお、詳細については各領域にご照会ください。

3. 出 願 資 格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学又は専門職大学を卒業した者及び 2026 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び 2026 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学（専門職大学に相当する外国の大学も含む。以下同じ。）の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2026 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年 2 月 7 日文部省告示第 5 号）

4. 事前審査について

事前審査を実施しない領域（非線形力学・機能デザイン・生体工学）への出願希望者は、「5. 選抜方法」以降を参照ください。

- (1) 出願に先立ち、次のとおり事前審査を行います。出願を希望する領域の区分に従って事前審査を受けてください。

(2) 事前審査書類受理期間

[持参の場合]

2025年5月21日(水)～2025年5月23日(金) **日時厳守**

事前審査受付時間 : 平日の9:30～11:30、13:00～15:00

事前審査受付場所 : 大阪大学基礎工学研究科A棟2階 大学院係

[郵送による申請の場合]

2025年5月23日(金) **必着**で郵送してください。 郵送先: 表紙に記載の大学院係宛

必ず**書留郵便**とし封筒の表に「**博士前期課程推薦入学事前審査書類在中**」と**朱書き**してください。

(3) 事前審査実施領域及び事前審査必要書類

領 域 名	必要書類 (別紙出願書類一覧表参照)	備 考
物性物理工学領域 機能物質化学領域 未来物質領域 電子光科学領域 数理科学領域	事前審査申請書 卒業(見込)証明書 成績証明書 自己推薦書 研究領域等希望調書 履歴書 住所ラベル(事前審査用)	(注) ①出願希望者は、事前審査書類を提出する前に各領域主任又は希望する研究室の教員に相談する必要があります。 ②日本語・英語以外の証明書、文書、資料等には、日本語訳または英語訳を添付してください。
領 域 名	必要書類 (別紙出願書類一覧表参照)	備 考
化学工学領域 システム科学領域 社会システム数理領域	事前審査申請書 卒業(見込)証明書 成績証明書 自己推薦書 研究領域等希望調書 履歴書 住所ラベル(事前審査用) 成績席次証明書(注)	(注) ①出願希望者は、事前審査書類を提出する前に各領域主任又は希望する研究室の教員に相談する必要があります。 ②日本語・英語以外の証明書、文書、資料等には、日本語訳または英語訳を添付してください。

※注: 席次証明書を入手できない場合、化学工学領域及びシステム科学領域出願希望者にあつては、希望する研究室の教員あるいは領域主任に相談してください。また、社会システム数理領域出願希望者にあつては、指導教員推薦書(様式随意)をもって替えることができます。
ただし、本学基礎工学部卒業(見込み)の者は提出不要です。

(4) 事前審査合格発表

2025年6月13日(金) 13:00 基礎工学研究科掲示板(B棟北側)に審査番号で発表します。

電話による照会には応じません。

また、事前審査合格者については郵送でも通知します。(本学基礎工学部在学学生には大学院係窓口で交付します)

5. 選 抜 方 法

口述試験、論述試験等により行います。詳細は「7. 試験日時、場所及び方法」を参照ください。

6. 出願書類受理期間及び出願手続

事前審査実施領域への出願希望者は、事前審査合格者に限り出願書類を受理します。

また、事前審査の無い領域への出願希望者については、2025年6月11日(水)までに各領域主任又は希望する研究室の教員に相談する必要があります。

* 領域主任の氏名・連絡先は研究科 HP<<https://www.es.osaka-u.ac.jp/ja/departments/index.html>>の専攻毎のページを参照してください。

[持参の場合]

受付期間 : 2025 年 6 月 18 日 (水) ~2025 年 6 月 20 日 (金) **日時厳守**
受付時間 : 9 : 30~11 : 30、13 : 00~15 : 00
受付場所 : 大阪大学基礎工学研究科 A 棟 2 階 大学院係
提出書類 : 事前審査の無い領域への出願希望者 : 出願書類一覧表 (7 ページ) 参照
事前審査合格者 : 出願書類一覧表 (7 ページ参照) の 1.入学願書、2.受験票・受験票控、
3.検定料納入証明書、9.英語能力の証明書類、10.住所ラベル (出願用) 及び 13.の書
類(外国人・外国人留学生・国費外国人留学生の場合)

[郵送による申請の場合]

2025 年 6 月 20 日 (金) **必着**で郵送してください。 郵送先 : 表紙に記載の大学院係宛
必ず**書留郵便**とし封筒の表に「**博士前期課程推薦入学願書在中**」と**朱書き**してください。
受理期限後に到着したものは受理しません。ただし、6 月 18 日 (水) 以前の発信局 (日本国内)
消印のある**書留速達郵便**に限り、期限後に到着した場合でも受理します。

7. 試験日時、場所及び方法

期 日 : 2025 年 7 月 5 日 (土)
時 間 : 9 : 00~17 : 00
場 所 : 大阪大学基礎工学研究科 (各領域の集合場所は、受験票送付時に通知します。)
試験方法 : 物性物理工学領域 : 論述 (物理)、口述
機能物質化学領域 : 口述
化学工学領域 : 口述
未来物質領域 : 論述 (物理又は化学)、口述
非線形力学領域 : 口述
機能デザイン領域 : 口述
生体工学領域 : 口述
電子光科学領域 : 口述
システム科学領域 : 論述 (小論文)、口述
数理科学領域 : 口述
社会システム数理領域 : 口述

8. 合格者発表

最終合格者発表 : 2025 年 7 月 7 日 (月) 16 時に基礎工学研究科掲示板に、受験番号で発表します。
可否通知書は 2025 年 7 月 8 日 (火) に大学院係から郵送します。電話等による問い合わせには応じません。

9. 入学時に必要な経費

(1) 入学科 282,000 円 (予定)
(2) 授業料 267,900 円 [年額 535,800 円のうち前期分] (予定)
※入学科・授業料の金額は、変更される場合があります。
※入学時及び在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
※在学中の授業料の納入については、口座振替により取り扱われます。
詳細は入学手続案内文書送付の際に同封します。
*国費外国人留学生の入学科・授業料の取扱いについては、大学院係へ問い合わせてください。

10. 注 意 事 項

(1) 不測の事態が起こった場合、入学試験の日程や実施方法等を変更する場合があります。その場合は

研究科のホームページでお知らせします。

- (2) 出願手続後は、いかなる理由があっても出願事項の変更は認めません。
 - (3) 受理した出願書類及び検定料は返還しません。ただし、検定料を振込んだが出願しなかった場合、誤って二重に検定料を振込んだ場合等については、所定の返還願（用紙は大学院係あて請求）により願い出てください。
 - (4) 受験票は2025年7月上旬に発送します。
 - (5) 合格者に対する入学手続き書類は、2026年2月中旬に発送します（基礎工学部在学中の者はコース事務室等で手渡しとなります）。
- なお、入学手続は、2026年3月5日（木）、3月6日（金）（予定）に行ってください。【期間厳守】
*** 所定期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。**
- (6) 障がい等のある者で、受験及び修学に際して特別な配慮を必要とする者は、原則として2025年6月20日（金）までに大学院係へ問い合わせてください。
 - (7) 出願書類に虚偽の記載をした者は、入学決定後であっても、入学許可を取り消すことがあります。
 - (8) 卒業・修了見込み等で出願した者で2026年3月31日までに出願資格を満たさない者は、入学許可を取り消します。

11. 個人情報の取扱いについて

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「入学者選抜（出願処理、選抜試験実施）」、「合格者発表」及び「入学手続」等の入試業務を行うために利用します。
なお、合格者については合格者発表日以降、入学後に履修可能な教育プログラムについて案内するために利用することがあります。
また、入学者については、「教務関係（学籍管理、修学指導）」、「学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請、就職支援等）」及び「授業料徴収に関する業務」を行うためにも利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計・分析及び入学者選抜方法の調査・研究のために利用します。
- (3) 上記の業務を行うにあたり、一部の業務を外部の業者に委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取り扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上で、当該事業者に対して、提出された個人情報の全部または一部を提供します。

12. 安全保障輸出管理について

大阪大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき「大阪大学安全保障輸出管理規程」を定めて貨物の輸出、技術の提供（人の受入を含む）について厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、合格しても入学が認められない場合や、希望する教育が受けられない又は研究が実施できない等の制限がかかる場合がありますのでご注意ください。詳細については、ウェブサイトを参照してください。

（日本語）https://www.osaka-u.ac.jp/ja/research/secur_exp/outline

（英語）https://www.osaka-u.ac.jp/en/research/secur_exp/outline

領域事務室の部屋番号と電話番号

物性物理工学領域事務室	D棟4階413・415	TEL 06-6850-6399
機能物質化学領域事務室	C棟3階323	TEL 06-6850-6295
化学工学領域事務室	C棟3階323	TEL 06-6850-6295
未来物質領域事務室	C棟1階101	TEL 06-6850-6094
非線形力学領域事務室	A棟3階347-49	TEL 06-6850-6210
機能デザイン領域事務室	C棟1階101 A棟3階345	TEL 06-6850-6093
生体工学領域事務室	C棟1階101 A棟3階345 J棟3階310	TEL 06-6850-6095
電子光科学領域事務室	D棟4階432	TEL 06-6850-6340

システム科学領域事務室 D 棟 4 階 432
数理科学領域事務室 J 棟 6 階 613
社会システム数理領域事務室 C 棟 1 階 101 J 棟 6 階 613

TEL 06-6850-6385
TEL 06-6850-6491
TEL 06-6850-6096

理工情報系オナー大学院プログラムについて

理工情報系オナー大学院プログラムでは、履修生が自らの専門分野の研究を深く追究するだけでなく、視野を広げ、異分野や新分野にも分け入っていける力を獲得することを目的とします。そのために履修生は、所属研究科・専攻等での専門課程科目に加え、本プログラムが提供する特別科目を履修し、産・官・学の各セクターにおいて、科学技術で社会をけん引できるような人物となることを目指します。履修生は給付型奨学金と国内外の学外研修にかかる費用のサポートを受けることができます。

興味のある方は、本プログラム事務局 <06-6850-5293（内線 5293）> またはホームページ「<https://www.sth.osaka-u.ac.jp>」を参照してください。

優秀な私費外国人留学生に対する授業料免除制度（特待留学生授業料免除制度）について

大阪大学では、研究力の強化と留学生の受入増進のために、大学院入学試験において優秀であると認められる私費外国人留学生に対する授業料免除制度（特待留学生授業料免除）を実施します。

この入試は特待留学生授業料免除の対象となっております。本入試に合格し、優秀と認められた留学生は本制度による授業料免除の候補者となります。本制度を希望する場合、出願時に申し出てください。

詳細は、後日、対象者あてに連絡します。

博士前期課程推薦入学出願書類一覧表

書 類 名	備 考
1. 入 学 願 書	所定用紙(※1)に所要事項を記入してください。
2. 受 験 票 ・ 受 験 票 控	所定用紙(※1)に写真を各1枚貼付し、所要事項を記入してください。 (切り離さずに送付してください。)
3. 検 定 料 納 入 証 明 書	30,000 円 銀行窓口 (ATM (現金自動預払機)・ゆうちょ銀行は不可) で所定の振込用紙(※1)を用い、検定料に手数料を添えて、振り込んでください。銀行からの出納印を受けた検定料納入証明書を検定料納入証明書貼付用紙(※1)に貼付してください。なお、振込手数料は、本人の負担です。 *銀行の出納印のない検定料納入証明書は無効とし、当該願書は受理できません。 *国費外国人留学生の検定料の取扱いについては、大学院係へ問い合わせてください。 *大阪大学ホームページに記載している災害により被災した志願者に対し、検定料免除の特別措置を講じます。(https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/information) 詳しくは上述ホームページを確認してください。この場合の出願については表紙に記載の大学院係に確認してください。
4. 卒 業 (見 込) 証 明 書 ※2	出身大学の学長又は学部長が発行したものです。
5. 成 績 証 明 書 ※2	出身大学の学長又は学部長が発行したものです。
6. 自 己 推 薦 書	所定用紙(※1)に志願者が記入したものです。
7. 研 究 領 域 等 希 望 調 書	所定用紙(※1)に、得意な科目や学問以外の得意なこと、当該領域を希望する理由、入学後に行いたい研究テーマ等を記入してください。
8. 履 歴 書	所定用紙(※1)に記入してください。
9. 英 語 能 力 の 証 明 書 類 (原本及びコピー又はデジタル公式認定証1部) ※3	TOEFL の Test Taker Score Report、又は TOEIC の Official Score Certificate (公式認定証) のいずれかの「原本及びコピー」又は「デジタル公式認定証を印刷したもの」。(TOEFL-ITP®、TOEIC®-IP、TOEIC® Speaking & Writing、TOEIC® Speaking、TOEIC Bridge®のスコアは無効。)
10. 住 所 ラ ベ ル	住所ラベル (※1) すべてに宛先を明記し、そのうちの一部のラベルには所定の郵便切手を貼付してください。(事前審査用・出願用)
11. 事 前 審 査 申 請 書	所定用紙に記入してください。(事前審査実施領域への出願希望者のみ)
12. 成 績 席 次 証 明 書	所定用紙(※1)に記入してください。 化学工学領域、システム科学領域、社会システム数理領域を希望する場合は事前審査のために提出を要します。出身大学の学科長(またはこれに代わる者)が証明し、厳封したものです。ただし、本学基礎工学部出身者は提出不要です。
13. そ の 他	(1) 外国人については、上記書類等のほか、在留資格及び在留期間を明記した「在留カード」(両面) の写しを提出してください。 (2) 外国人留学生として出願する者は、「日本語能力についての証明書」の原本及びコピー 1 部 (2022 年 6 月 1 日以降に受験した日本語能力試験の日本語能力認定書レベル N 1 または N 2 が有効) が必要です。ただし、日本国内の大学において、日本語の課程を修業し卒業 (見込みを含む) した者は、不要です。 ※4 (3) 国費外国人留学生については、国費外国人留学生証明書が必要です。 ただし、本学基礎工学部在学者は、不要です。

※1 所定用紙は本研究科のホームページ「入試・入学案内／大学院基礎工学研究科／学生募集要項」に掲載の PDF ファイルのみの提供となります。各自にてダウンロードし、印刷してご利用ください。なお、用紙は A4 サイズです。

※2 ①入学願書等に記載する氏名と証明書に記載された氏名が改姓名等により異なる場合は、改姓名の事実を証明できる書類 (戸籍抄本等・コピーでも可) を添付してください。

②日本語・英語以外の証明書、文書、資料等には、日本語訳または英語訳を添付してください。

※3 「英語能力の証明書類」は、「原本とコピー」又は「デジタル公式認定証を印刷したもの」を提出してください。出願書類受付の際に原本と照合の後、原本は返却します。

郵送により出願された方については、原本は受験票等送付の際に同封して返却します。

また、提出いただくスコアについては 2022 年 6 月 1 日以降に受験したものを有効としますが、公式認定証等の再発行は受験日より 2 年以内と定められていますので、ご注意願います。

※4 「日本語能力についての証明書」は、原本とコピーを提出してください。出願書類受付の際に原本と照合の後、原本は返却します。郵送により出願された方については、原本は受験票等送付の際に同封して返却します。

また、提出いただくスコアについては 2022 年 6 月 1 日以降に受験したものを有効とします。

注) 出願書類等が不備の場合は、入学願書を受理できない場合があります。